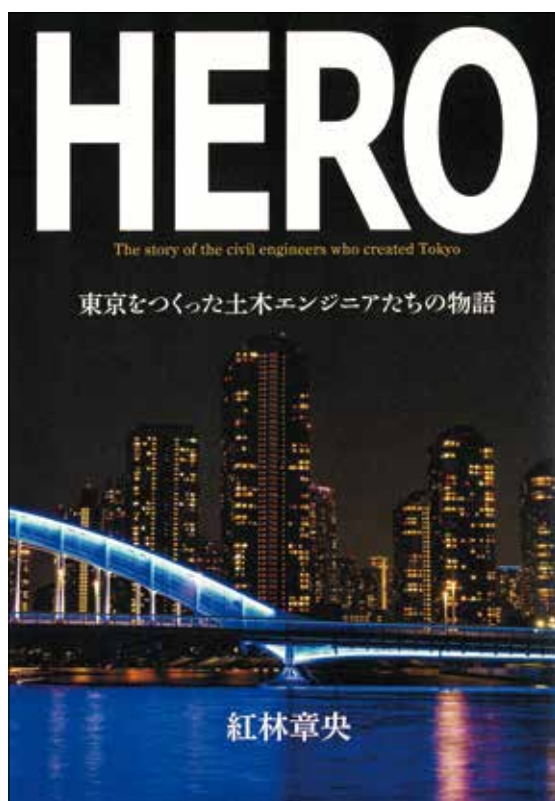


新刊
紹介

著者：紅林章央
 発行：株式会社都政新報社
 仕様：四六判 / 272ページ
 価格：2,200円(税込)

『HERO 東京をつくった土木エンジニアたちの物語』

これまで本誌で数回紹介した、元東京都職員で橋のエキスパート・紅林章央氏の最新作である。紅林氏は東京都に在籍中、奥多摩大橋や多摩大橋など多数の橋の建設などに携わってきた傍ら、橋に関する多くの著書を発表してきた。

その紅林氏が今回、一般の人にはなじみの薄い近代から現代にいたる東京のまちづくりを担った土木技術者の活躍を紹介しているのが本書である。

紹介されているのは都市計画、水道、鉄道、橋の4分野29人。関東大震災発生直後に設置された復興院の総裁に就任した後藤新平は、大阪都市計画事業を推進し、御堂筋をつくった直木倫太郎を技監として迎えた。彼の下には太田圓三、田中豊、平山復二郎、釘宮巖、金井清、十河信二などそうそうたる土木技

術者が集まり、瓦解した東京の復興に力を注いだ。

本書では、直木、太田、田中、釘宮の4氏を取り上げているほか、JR 五反田駅をまたいで設置されている東急池上線五反田駅の駅舎を今も支える五反田駅跨線橋の設計者・谷井陽之助、晴海橋梁や瀬戸大橋の設計者・田島二郎など関東大震災や戦災復興、東京で現在も現役で活躍する身近な建造物に関係した技術者たちを分野ごとに紹介している。

「一般の人は東京をつくった技術者に関心がないかも知れないが、彼らがいたからこそ、今日の緻密で機能的・魅力的なまちが生まれた」と紅林氏。本書を手に取り、東京を支えているインフラの整備に尽力した技術者たちの熱い想いを感じてみてはいかがだろうか。

発行：一般社団法人 日本建設業連合会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館

TEL 03-3553-4095 FAX 03-3551-4954

URL <https://www.nikkenren.com/>

発行者：山本徳治

企画・編集：一般社団法人 日本建設業連合会 広報委員会

制作：株式会社Kプロビジョン

デザイン・印刷：株式会社スリーライト